

# 祖師先徳鑽仰大法会 『宗祖伝教大師一千二百年大遠忌』 ～ 本年六月四日 御祥当 ～



伝教大師

平成二十四年四月より十年間を期間として行われていた「祖師先徳鑽仰大法会」もいよいよ「宗祖伝教大師入寂一千二百年大遠忌」御祥当の年を迎えることとなりました。天台宗各教区におきましては、昨年一年をかけて総本山延暦寺にて伝教大師一千二百年大遠忌法要を奉修予定でしたが、新型コロナウイルスによる自粛のため、すべての行事が延期となり、群馬教区におきましては、十月二十八日に予定していた教区法要を本年七月六日に奉修すべく内容を調整しております。

本年六月四日に一千二百年の大遠忌を迎えるにあたり、伝教大師最澄さまのご生涯をお偲びし、その御業績を振りかざし、山の上に小さな草庵を建て、「一

2ページに続く



発行日 令和3年1月1日  
発行所 尾町1261  
高崎市(362)5620  
天台宗群馬教区宗務所  
発行人 祐俊 道  
編集者 三浦 祐俊  
印刷所 株式会社  
芝入印刷(253)4937  
TEL.027

新年あけましておめでとうございませう。檀信徒皆様と輝かしき令和三年を迎えられることを喜ばしく思います。昨年をふりかえりますれば、コ



群馬教区 檀信徒会連盟会長 神宮 直仁

## 年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございませう。檀信徒の皆様と輝かしき令和三年を迎えられることを喜ばしく思います。昨年をふりかえりますれば、コ

ナ禍による諸事業の中止、縮小、外出の抑制等があり、会員皆様も不自由な生活を強いられた一年でありました。今年も、まだ先の見通せない一年となりそうですが、コロナに罹患しないよう十分に注意して生活されるようお願い申し上げます。

さて、本年六月四日は伝教大師最澄上人の没後一千二百年の祥当日であり、群馬教区でも比叡山延

医療従事者の皆様に、心から深く感謝を申し上げます。さて、天台宗で展開しております十年に亘る祖師先徳鑽仰大法会も、愈々本年の宗祖大師様の千二百年大遠忌にむけて、宗祖大師様の遺徳を偲び報恩謝徳の心をこめて、宗徒檀信徒一丸となって進んでいくところではありましたが、日々変化する新型コロナウイルス感染症状況を踏まえ、実施期間が令和四年三月三十一日から令和五年三月三十一日まで一年間期間延長となりました。これにより、群馬教区では昨年十月に予定しておりました御本山比叡山延暦寺にての檀信徒結縁灌頂と伝教大師千二百年大遠忌「群馬教区法要」を、本年七月六日内容縮小の教区法要のみ、人員削減の僧侶のみにて奉修させて頂きます。檀信徒皆様と共に登敬を願っておりましたが、コロナ禍のなか感染拡大防止の為にご理解の程をお願い申し上げます。

また、大遠忌の機運醸成を図るため「不滅法灯 全国行脚」を四月一日から五月三十一日の期間に群馬

## 寺院だより

### 西群馬部・寶藏寺

### 鐘樓堂落慶



再建された鐘樓堂

当山は慈覚大師円仁が開基したとされるお寺で、大正十三年六月に落雷による火災のため本堂をはじめとする諸堂すべてを焼失してしまいました。

た。平成になり、本堂を再建。そして今回鐘樓堂をお檀家の方々のご尽力により令和元年十二月三日に再建、復興に到りました。

### 北群馬部・金剛寺

### 不動堂再建



再建なった不動堂

## 第五回 浄法寺 伝教大師報恩法要



教区香華料の贈呈

昨年十月二十八日、多野部浄法寺伝教大師尊像前において、宗務所役員と檀信徒会連盟事務局「群馬天台」編集委員の出席により、報恩法要が厳修されました。例年、群馬教区から多数の檀信徒が参加し行っており、本年は規模を縮小しての法



法要の様子

要となり、法要は、最初に三浦宗務所長から浄法寺住職へ群馬教区香華料が手渡され、次いで宗務所長を導師に迎え、伝教大師へ感謝を言上。出仕者は散華し、尊像の足下にて経文を誦読し、行道して大師のお徳を讃え、感謝の念を捧げました。

## 群馬教区伝道師会連盟 第五回写経研修会



副所長挨拶



写経風景

昨年十一月十九日、群馬教区宗務所において、教区伝道師会連盟主催による写経会が開催されました。

木宗務副所長の挨拶、宗務所員による説明を受けてから、観音経を写経しました。写経は慈覚大師円仁が始められた修行で、平安時代には太政大臣藤原道長・天皇の妻となった藤原彰子も行っています。写したお経は、道長は奈良県吉野の金峯山へ、彰子は比叡山へ埋納していただきますが、後発掘され、いずれも国宝に指定されています。

## 一宗功労者表彰

- 住職五十年勤続 最勝寺住職 塚田 亮正
- 實相寺住職 瀨 敬人
- 常任寺住職 蘭 實丞
- 住職三十年勤続 法蓮寺住職 藤田 祐公
- 飯塚 飯塚 玄浩
- 飯塚 飯塚 浩道
- 安養寺住職 船戸 義澄
- 善龍寺副住職 米原 祐文

## 示寂

- 桐生部 善雄寺 前住職 真下 俊雄 九十八歳 令和二年九月二十六日遷化
- 世良田部 蓮乗院 前住職 静谷 行純 八十八歳 令和二年十月二十三日遷化
- 富岡部 金剛院 住職 榎本 晃英 八十歳 令和二年十月三十日遷化

## 編集後記

昨年の今頃、誰もが新型コロナウイルス感染症が世界中に広がるなんて、想像していなかったでしょう。伝教大師は弟子たちに「怒みを以て怒みに報せば、怒み止まず、徳を以て怒みに報せば、怒み即ち尽く」と述べられました。

- 東福寺住職 渡辺 玄晃
- 本楽寺住職 金井 峻純
- 布教功労 世音寺住職 小方 文憲
- 實相寺住職 瀨 敬人

利己的な風潮が目立つ中、平和のありがたさや感謝の気持ちを出して下さい。ましてや差別や偏見などあつてはいけません。新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、皆様も三密を避けて、新しい生活様式を実行し、安全に過ごして下さい。そして、延期された「東京オリンピック」が開催出来ますようお願いいたします。

令和二年度 「一隅を照らす運動」年次大会 檀信徒研修会 令和三年三月三日(水) 群馬県農協ビル(JAビル)



本堂

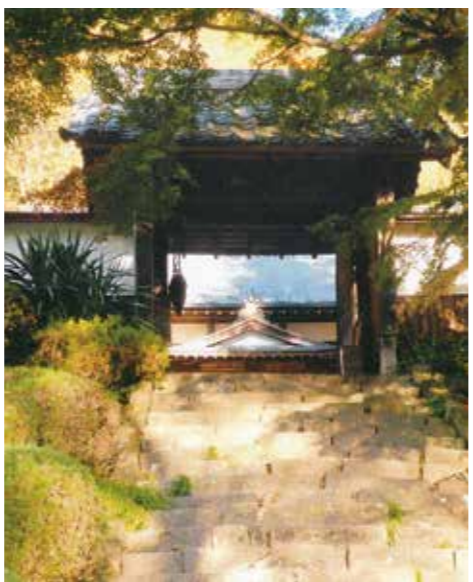


天狗岩

修している。観音護摩供を奉... 正月初観音として厄除十一面... 音堂、毘沙門堂を再建し、毎年... すが、現在、観... されたといいま... のお堂が取り壊... 山中のいくつか... ました。その際、... べて切り出され... その土台石がす... ため連石山から... 岡製糸場建設の... 明治時代、富... を驚かせます。

富岡部連石山 長壽院 長蔵寺 甘楽郡甘楽町小幡一九二六 住職 河原瑩善... 本山は小幡氏、織田氏、松平氏、三... 氏の城下町小幡の南側に位置し、背後... に緑の木々におおわれた岩山の連石山... がひかえ、山門の石段を下りた先には... 雄川が北に向かって流れています。本... 尊は阿弥陀如来で境内には他に薬師... 堂、毘沙門堂、観音堂があります。

連石山は砂岩の岩... 山ですが、その岩か... ら修験者たちが彫つ... たものか三十三体の... 観音石仏が山中に配され、庫裏の横手... に回ると、昔、天狗がやってきて邪魔... にならぬようにと重ねていった... という伝承の巨大な天狗岩が鎮... 座して、見るもの... を驚かせます。



山門

シリーズ群馬の寺々 第四十七回 長蔵寺

東ねる正年行事職を... 命ぜられ、それは明... 治期に至るまで統一... ていました。また、... 織田氏創建になる... 小幡八幡宮の別当... を歴代住職が務め... ていました。



得度授戒の道場「戒壇院」

乗止観院（現在の根本中堂）と名... 付け自ら刻んだ薬師如来をお祀り... し灯明をとしました。「あきらけく、後の仏の御世まで... も、光つたへよ、法のともしび」... この灯りが後世まで受け継がれて... 周囲を照らし続けていくよう望ま... れ、現在も「不滅の法灯」として... 一千二百年以上も絶えることなく... 人々を照らし続けています。

座主道達和尚と出合い天台教学... の書物を書写し、山上の仏隴寺... 座主行満和尚より天台教学を学... び、禅林寺修然禅師より座禅を... 学び、再び道達和尚より大乘菩... 薩戒を授かりました。

宗年分学生式（山家学生式）を朝... 廷に提出し、つづけて『勸奨天台... 宗年分学生式』を提出し、大乘戒... 受戒による僧侶の養成の重要性を... 主張しました。

「我が為に仏を作る勿かれ、我が... 為に経を写す勿かれ、我が志を述... べよ」 「道心の中に衣食有り、衣食の中... に道心無し」と生涯をかけて学ばれた一乗仏教へ... の強い意志を示され翌月の六月四... 日、五十六才にしてご遷化なされま... した。

謹賀新年

Table listing names and titles of various temple members and officials, including the president of the Goma天台宗群馬教区宗務所長 and various department heads.